

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	松戸市における安全安心で快適な都市環境の創出（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	松戸市												
計画の目標	浸水対策及び地震対策を実施することにより、安全で快適な都市環境を創出する。また、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することで、良好な施設状態を維持する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,109	A	1,087	B	0	C	22	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	1.98	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	1 雨水管を169.9ha整備することにより下水道による都市浸水対策達成率を39.7%（H28）から43.5%（H32）に増加させる。 1 下水道による都市浸水対策達成率 概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）／都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	40%	40%	44%
2	2 緊急輸送路及び避難路等のマンホール浮上防止対策を608個実施し、下水道地震対策整備事業（マンホール浮上防止）を完了させる。 2 マンホール浮上防止対策率 マンホール浮上防止対策が完了しているマンホール数（個）／マンホール浮上防止対策を実施すべきマンホール数（個）	78%	84%	100%
3	3 避難所兼収容避難所のマンホールトイレを32箇所設置し、下水道地震対策整備事業（マンホールトイレ設置）を完了させる。 3 マンホールトイレ設置率 マンホールトイレの設置された避難所兼収容避難所数（箇所）／マンホールトイレを設置すべき避難所兼収容避難所数（箇所）	55%	78%	100%
4	4 持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な施設維持を行う。 4 管渠施設のストックマネジメント調査実施率 ストックマネジメント調査延長（km）／調査必要延長（km）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等に関連する整備計画と一体的に実施する。												

※当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。

A 基幹事業													上段：計画					下段：実施		
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(雨水)	新設	長津川排水区雨水幹線整備事業	雨水管φ2,800mm L=1,550m	松戸市	■	■	■	■	■	2,000	—		
												■	■	■	■	■	310			
	A07-002	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(汚水)	改築	松戸市下水道地震対策整備事業	マンホール浮上防止 608個	松戸市	■	■	■	■	■	1,319	—		
												■	■	■	■	■	949			
	A07-003	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(汚水)	改築	松戸市下水道地震対策整備事業	マンホールトイレ整備 32箇所	松戸市	■	■	■	■	■	439	—		
												■	■	■	■	311				
	A07-004	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(汚水)	改築	下水道施設 ストックマネジメント事業	ストックマネジメント 計画策定	松戸市			■		100	—			
														■	50					
	A07-005	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(汚水)	改築	下水道施設 ストックマネジメント事業	管きょ調査 L=30km	松戸市				■	180	—			
														■	120					
	A07-006	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	ポンプ場	改築	下水道施設 ストックマネジメント事業	ストックマネジメント 計画策定	松戸市				■	200	—			
														■	76					
														小計	4,238					
															1,816					
														合計	4,238					
															1,816					
C 効果促進事業													上段：計画					下段：実施		
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	—	—	避難所(稔台小学校他)における地震時対応資器材整備事業	マンホールトイレ用水の井戸等の整備、マンホールトイレ便器等の購入	松戸市	■	■	■	■	■	118	—		
									地震時に下水道施設が被災した場合においても、下水道施設の機能を確保することができ、地震対策効果の向上を図る。			■	■	■	■	140				
	C07-002	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	—	—	避難所から下水を流す機能確保のための対応機材整備事業	可搬式発電機の購入	松戸市				■	30	—			
									地震時に下水道施設が被災した場合においても、下水道施設の機能を確保することができ、地震対策効果の向上を図る。					■	30					
														小計	148					
															170					
														合計	148					
															170					

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
・松戸市建設部公共事業の事後評価実施要項および下水道事業の事後評価実施要項細目に基づき、松戸市建設部において事後評価を実施。	令和3年10月 公表の方法 松戸市ホームページに公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の緊急輸送路において、汚水人孔の浮き上がり対策を実施することで、物資輸送車の通行障害を回避する対応ができた。また、避難所からの流下路線において、汚水人孔の浮き上がり対策を実施することで、災害発生時に円滑にトイレの利用が可能となる対応ができた。 ・マンホールトイレを整備することで、災害発生時に避難所で地域住民の皆様に衛生的簡易トイレの提供が可能となった。 ・ストックマネジメント計画を策定し、計画的に施設調査を行うことで、計画的かつ効率的な維持管理を行うことが可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・市費で作成した内水ハザードマップを配布・公表したことが、内水浸水対策事業に対する理解に貢献している。 ・地域の自主防災訓練に参加し、一緒にマンホールトイレの設置説明を行うことで、防災意識の向上に貢献している。

○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、長津川排水区の浸水対策事業を実施していく。 ・令和4年度の事業完了を目標に、総合地震対策を実施していく。 ・施設のストックマネジメント計画に基づいた、計画的な維持管理を実施していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率	
	最終目標値	44%
	最終実績値	40%
2	マンホール浮上防止対策率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	マンホールトイレ設置率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	管渠施設のストックマネジメント調査実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

目標値と実績値の差異は、地元調整に時間を要し、事業着手時期に遅れが生じたことによるもの。現在の進捗は、令和2年度から令和5年度までの4箇年工事の契約を締結し、都市浸水対策の達成に向けた事業を推進している。